



(財)日本適合性認定協会 認定センター (LAB) JAB/PTP 事務局
〒141-0022 東京都品川区東五反田 1 丁目 2 2 番 1 号 五反田ANビル 3 F
TEL : 03-3442-1217 FAX : 03-5475-2780 E-mail : ptpels@jab.or.jp

2010-05-10

試験所各位

鋼板めっきの六価クロム分析技能試験のご案内

(財)日本適合性認定協会
認定センター
国 天 道 治

拝啓 時下益々ご清祥の事と、お慶び申し上げます。

さて、本協会では昨年度に続いて表記の技能試験を実施しますのでご案内します。本技能試験は、RoHS 関連規格 IEC62321 (電気・電子機器の 6 種類の規制物質分析) に記載される分析方法のうち六価クロム分析を ISO/IEC17025 の認定範囲に含めるために要求されるものです。この度 IEC62321 Annex B に基づいて六価クロム分析の技能試験を検討しておりますが、技能試験の信頼性を増すために少しでも多くの試験所に参加いただくことが望ましく、ご案内をさし上げる次第です

下記の要領で技能試験を実施いたしますので、ご希望の試験所は、申し込み用エクセルファイルにご記入の上、電子メールにてお送りいただきたく、なにとぞよろしくお願い申し上げます。

また、疑問の点がありましたら、下記の連絡先にお問い合わせいただくようお願いいたします。

敬具

記

1. 分析試料

試験片については、JAB 認定試験所の関係会社のメッキ工場にて作製いたします。

- ・ 形状 : 板状 (50 mm 径 × 50 mm 厚)
- ・ 材質 : 亜鉛めっき鋼板 (めっき厚み : 3 ~ 8 μm)
- ・ 化学分析用試料 : 記号 1DL (低濃度) 2 枚、
記号 1DH (高濃度) 2 枚 計 4 枚

試料中のCr(VI)成分の含有率として、低濃度(1 μg/cm²以下)、高濃度以下(1 μg/cm²以上)の2種類の濃度の試料を調整する予定です。

また、あらかじめ同じロットから任意に10枚の試験片を抽出して、均質性の確認を行います。

2. 分析対象

- ・Cr() (計 1項目)

3. 分析方法

IEC62321 Annex B (金属試料の無色及び着色クロメート皮膜中の六価クロムの確認試験：沸騰水抽出法)による分析とします。

4. 分析回数

低濃度、高濃度別に各2個の分析値を報告していただきます。

分析結果は、有効数字4桁目を四捨五入して3桁で別紙の報告シートに記載します。

5. 報告の仕方

分析結果を報告エクセルシートに入力し、(財)日本適合性認定協会 宛にEメールにて送付して下さい。

- ・送付先 (財)日本適合性認定協会 e-mail : ptpels@jab.or.jp

6. スケジュール

1) 申し込み期限 2010年6月10日

2) 試料配付 2010年7月12日

(但し、申込が多く別ロットの試料作製が必要な場合は、スケジュールが遅れることもありますのでご了承下さい)

3) 試験結果の提出 2010年8月12日

4) J A B からの中間報告書 2010年9月17日

5) J A B からの最終報告書 2010年10月15日

また、技能試験一般に関わる質問の場合は下記にお問い合わせ下さい。

連絡先：

(財)日本適合性認定協会 認定センター(LAB) JAB/PTP 事務局
保坂 守男

〒141-0022 東京都品川区東五反田1丁目2番1号 五反田ANビル3F

TEL : 03-3442-1217 FAX : 03-5475-2780

E-mail : ptpels@jab.or.jp

以上